

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2024/07/01

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	36.76	-0.07
JPY/THB	0.2284	-0.0007
USD/JPY	160.88	0.12
EUR/THB	39.36	-0.06
EUR/USD	1.0713	0.0009
USD/CNH	7.299	-0.004
SGD/THB	27.09	-0.02
AUD/THB	24.51	0.03
USD/INR	83.39	-0.07
USD Index	105.87	-0.04

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.473	-0.018
10Y (THB)	2.676	-0.030
5Y (USD)	4.377	0.079
10Y (USD)	4.396	0.110

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,339.6	3
WTI (Oil)	81.54	-0.2
Copper	9,599.0	83.5

Stock

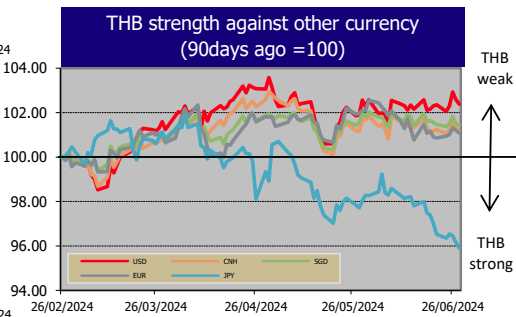
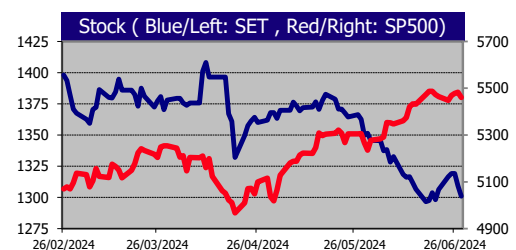
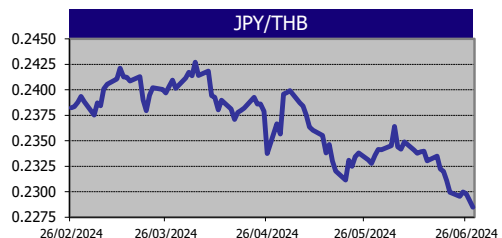
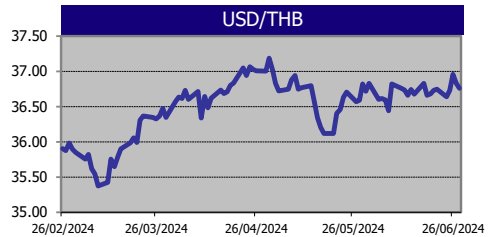
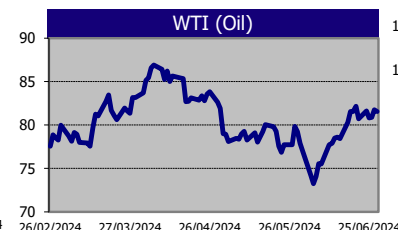
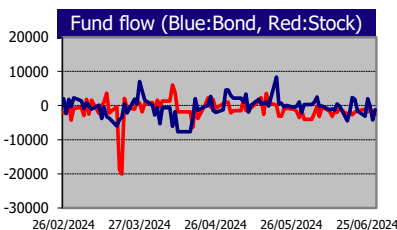
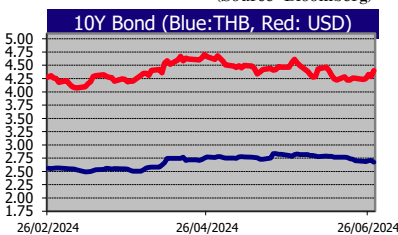
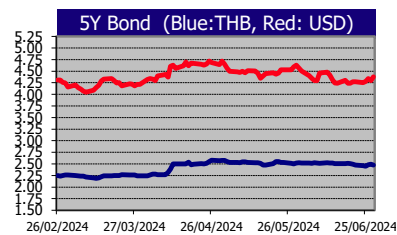
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,300.96	-8.50
NIKKEI (JP)	39,583.08	241.54
DOW (US)	39,118.86	-45.20
S&P500 (US)	5,460.48	-22.39
SHCOMP (CN)	2,967.40	21.55
DAX(GER)	18,235.45	24.90

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,620)	-234.5
Bond net flow	(1,220)	3002.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・28日(金)のドルパーツは小幅下落。36パーツ台後半の水準で取引を開始。実需のドル買いや、バイデン米大統領とトランプ氏のテレビ討論会において、トランプ氏優勢との見方が強まったことを受け、全般的にドルが上昇。ドルパーツも強含む場面が見られた。ただ、海外時間に米インフレ統計の発表を控える中、上昇の勢いは続かず、ドルパーツは次第に上値の重い推移に。海外時間、注目された米5月PCE価格指数は市場予想通り前月分から伸びが鈍化する結果に。加えて、その後発表された米6月ミシガン大学消費者マインド指数の5-10年期待インフレ指数が予想を下回り、ドルパーツは一時36パーツ台半ば付近まで下落。終盤にかけては週末を控える中で徐々に狭い値幅での推移となり、結局36.76レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は小幅に上昇。160円台後半で取引を開始したドル円は、月末のフローや、米大統領候補2名によるテレビ討論会を横目に161円ちょうどを上げ、一時161円台前半を付けた。以降は同水準付近での推移が続くも、次第に上値の重い推移に。海外時間に入ると、軟調な米経済指標を受けて160円台前半まで下落。ただ、週末を控え同水準では下げ止まり、160円台後半まで戻して160.88レベルで週末の取引を終えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週末に行われたバイデン米大統領とトランプ氏のテレビ討論会における、バイデン大統領のパフォーマンスは精彩を欠いたものと捉えられた。バイデン大統領に撤退を求める声が上がっている等の報道も散見されている。かかる中、先週末の海外時間の米金利急騰は、米大統領選挙の相場への影響度を改めて知らしめるものとなったと言える。ドルパーツ相場については、タイの政治混迷も目を話さすることができない要素であるが、今後は米国の動向もさらに注目を要することとなりそう。今後の米大統領選挙を巡っては、今月15日-18日の共和党大会で共和党候補が正式指名され、来月中旬に民主党候補も正式指名される予定となっている。そこから9月以降に両党指名候補による討論会を経て11月に投票が行われる。7月に入り、今年の後半戦がスタートしたばかりであるが、年末にかけて相場がボラティリティを伴った動きとなることは相応に予想できるところであり、ヘッジは早めに取り組んでおきたいところ。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.